

卒業生からのメッセージ



古橋 璃子さん（八千代町立八千代第一中学校出身） 茨城県立医療大学 保健医療学部 看護学科

私は下妻二高に入学し、充実した高校3年間を送ることができました。大学進学を目指していたため、高校最後の1年間は同じ大学進学を目指すクラスメイトと励まし合いながら、放課後は自習室で共に勉強し、受験期を乗り越えました。下妻二高は進路に応じてクラスやコースを選択できるところが魅力だと思います。

また、私は受験を通して多くの先生方に支えられました。勉強方法のアドバイスや進路相談、小論文の添削、面接練習など最後の最後までサポートしてくださり、受験期は先生方の言葉に何度も救われました。先生方のおかげで最後まで諦めず努力し、無事に第1志望の大学に合格することができました。そして、部活動では吹奏楽部に所属し、大切な仲間と出会いました。入学式や卒業式、校内行事や野球応援、コンクールなど様々なステージで演奏したことはどれも大切な思い出です。特に、文化祭の演奏では、下妻二高の全校生徒と先生方が一体となって盛り上がり、最高の思い出になりました。

私にとって高校生活は入学当初想像していた以上に勉強と部活で忙しい毎日で、辛いこともたくさんありました。しかし、それらを乗り越え、高校3年間で自分自身も成長できたと感じています。皆さんも下妻二高で出会った友達や先生方とたくさんの素敵な思い出をつくり、充実した高校3年間を送れることを願っています。



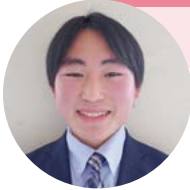
石田 萌々さん（つくば市立秀峰筑波義務教育学校出身） 桜川市役所市民生活部市民課

下妻二高は、勉強と部活動を両立でき、学校行事が充実しているところが魅力だと思います。学校の組織目標にもあるように、「文武両道」を目指している生徒が多く、部活動に所属している生徒も多いです。また、部活動の種類が豊富なため、自分に合った部活動に所属することができます。

さらに、先生方の手厚いサポートも魅力の一つです。普段の授業だけでなく、進路についての相談にも親身にきてくださり、公務員試験前には何度も面接練習に付き合ってくださいました。公務員試験は、普段とは異なる勉強が必要で大変なこともありましたが、先生方のおかげで最後まで頑張ることができました。

修学旅行や文化祭、クラスマッチ、体育祭などの学校行事では、準備や本番を通してクラスメイトと関わる時間が増え、クラスの団結力や信頼関係を深めることができます。さらに、全員でやり遂げたときの達成感が大きく、心に強く残る良い思い出となりました。

たくさんの友達や先生方に恵まれ、充実した高校生活を送ることができました。皆さんが下妻二高で楽しい高校生活を送れることを願っています。



染谷 仁葵さん（常総市立石下西中学校出身） 宇都宮大学 農学部 エコロジカル社会経済学科

下妻二高は、自分の目標に向かって努力できる環境が整えられた学校です。私は、下妻二高でたくさんの先生方にサポートをいただきました。例えば、進路に関して真摯に先生方が相談を受けてくださったおかげで、現在の進学先のビジョンを明確にし、勉強に取り組むことができました。わからない問題があった際には直接質問しに行ける先生方との距離の近さにも助けられました。また、昼休みや放課後には、問題集などが揃っている静かな図書館で、授業の予習復習や課題、さらには受験勉強にも

取り組むことができる環境も整っています。

勉強だけではなく、部活動や、生徒会などの委員会、運動会や文化祭などのイベントによって、他の生徒と交流し、自分の個性を磨く場も用意されています。私は、3年間を通して学級副代表に立候補し、学級代表と相談しながらクラスメイトの前に立って話す機会や、クラスの意見をまとめ、最終的に決断する役割などを経て、リーダーシップを鍛えることができました。

下妻二高には、「頑張ってみよう。」と思い立ったとき、私達に真剣に向き合い、支えていただける先生方や環境があります。みなさんが、夢や目標を見つけ、それに向かって充実した高校生活を送ることができることを願っております。

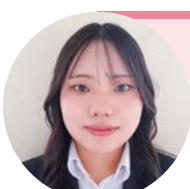


前村 愛莉さん（下妻市立下妻中学校出身） 埼玉大学 教養学部 教養学科

下妻二高は、自分の進路に向けて全力で取り組める環境と、親身に支えてくださる先生方がそろっている学校です。高校1年生の頃、志望校も漠然としていて不安を抱えていた私は、選択肢を広げるために、一般入試の勉強と並行してさまざまな挑戦をしようと考えました。英検の取得や、国語科の先生による添削を重ね応募した小論文コンテスト、学芸員体験への参加などの経験は、自分の視野を大きく広げてくれました。

また、行事も盛んで、友人と切磋琢磨しながら取り組む中で、多くの刺激を受け、自分自身を高めることができ、一生の思い出となりました。そして、先生方の丁寧な指導や、朝7時から利用できる自習室、豊富な過去問などの環境にも支えられ、着実に力を伸ばすことができました。下妻二高は進路先が多様ですが、自分の努力次第で可能性は大きく広がります。

これから、不安と迷いが増えると思いますが、下妻二高で様々なことに挑戦し、仲間と高め合いながら納得のいく進路を実現してほしいと思います。



吉田 遥桜さん（下妻市立下妻中学校出身） 合格大学：明治大学国際日本学部国際日本学科、津田塾大学文学部国際関係学科
進学先：明治大学国際日本学部国際日本学科

下妻二高は、生徒一人ひとりに寄り添った進路指導と、明るく前向きな校風が魅力だと思います。まず、受験へのサポートが非常に手厚く、自分に必要なことを正しく理解できれば、それに応じた的確な助言や指導を受けることができます。実際に私は、志望校がなかなか定まらず悩んでいましたが、先生方は多様な選択肢を提示しながら丁寧に相談に乗ってくださいました。そのおかげで、自分の将来について真剣に考え直し、本当に行きたい大学に向けて勉強をすることができました。

また、学校全体の雰囲気が見えることも大きな特徴です。受験を目指す生徒だけでなく、それぞれ異なる進路を選ぶ生徒がいるため、過度に緊張した空気に包まれることはなく、安心して学校生活を送ることができます。3年生になってからも気詰まりした雰囲気はなく、それぞれが自分のやりたいことや目標に向き合っている姿が印象的でした。さらに、私の所属していた文系特進クラスであっても行事にも全力で取り組んでいたため、勉強と学校生活の両立ができる点も魅力です。

加えて、個人的に1番の思い出としてはオーストラリア語学研修に参加したことが印象に残っています。国際系に進学した私にとって、英語のみでやりとりをする環境は想像以上にハードでしたが良い経験となりました。

このように、下妻二高は進路実現を支える充実した環境と、様々な面で成長できる明るい雰囲気と兼ね備えた学校です。これから下妻二高で過ごす皆さんの高校生活が充実した楽しいものになるよう願っています。